



自然共生サイトを知ろう！

綾ミーティング

企業の森を活かした地域づくりを語り合う「自然共生サイトを知ろう！綾ミーティング」は8月30日、ユネスコエコパークセンターで開催され、約50人が参加しました。

まず、2030年までに陸と海の30%以上を保全するという国際目標「30 by 30」の達成に向け、環境省の担当者が制度の意義を説明しました。

立ち入り規制など従来の保護活動とは異なり、農業や林業といった日常

の営みが結果として自然を守ることにつながる仕組みの価値や、生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）についても解説があり、企業の力を借りながら地域の誇りである豊かな自然を世界へ発信し、まちづくりに活かしていくためのヒントが紹介されました。

後半はグループセッションが行われました。自然共生サイトに認定された森を持つイオン環境財団、コカ・コーラボトラーズジャパン、東洋紡の3社の担当者が活動を紹介したほか、地元住民をはじめとする参加者との意見交換もあり、鳥獣害を防ぐ境界線管理や間伐材の商品化、中学生の環境教育など多岐にわたる実践例や具体的なアイデアが飛び交っていました。企業・行政・住民といった多様な立場の人々が手を取り合い、森や地域を支え合う仕組みの大切さを再確認する有意義なこの取り組み。今後は、企業が保有する森の散策会や体験イベントが計画されています。皆さんもぜひご参加ください。

